

氏 名	藤 尾 栄 起
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博甲第 3238 号
学位授与の日付	平成18年9月30日
学位授与の要件	医学研究科内科系循環器内科学専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	Carvedilol Inhibits Proliferation of Cultured Pulmonary Artery Smooth Muscle Cells of Patients with Idiopathic Pulmonary Arterial Hypertension (カルベジロールは特発性肺動脈性肺高血圧症患者における培養肺動脈平滑筋細胞の増殖を抑制する)
論文審査委員	教授 佐野 俊二 教授 西堀 正洋 助教授 横山 正尚

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

特発性肺動脈性肺高血圧症(IPAH)においては末梢肺動脈における平滑筋の異常増殖がその病態に関与している。平滑筋細胞の異常増殖を抑制することが有効な治療となる可能性がある。これまでの研究から、カルベジロールが正常人における肺動脈の平滑筋細胞の増殖を *in vitro* において抑制することが知られている。カルベジロールが IPAH 患者においても肺動脈平滑筋増殖抑制効果を持つか否かについて検討した。

対象は肺移植をうけた IPAH 患者 6 人(IPAH 群)の培養平滑筋細胞とし、肺高血圧以外の患者 (Control 群) のものと比較した。1)IPAH 群は Control 群と比較して PDGF に対して有意に増殖した。2)カルベジロールは濃度依存性にこれらの増殖を抑制した。In vitro では、カルベジロールは IPAH 患者において肺動脈平滑筋細胞増殖を抑制する可能性があるが、その効果には β 遮断作用とカルシウムチャンネル遮断作用の関与が示唆された。

論 文 審 査 結 果 の 要 旨

突発性肺動脈性肺高血圧症(IPAH)において、末梢肺動脈における平滑筋の異常増殖がその病態に関与しているのはよく知られているが、本研究は、カルベジロールが肺動脈平滑筋増殖抑制効果を持つか否かを検討したものであり、IPAH に対する抑制効果を初めて証明した価値ある業績である。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。